

行政委員会報酬に関する調査票

資料1

行政委員会名 奈良市教育委員会

※行政委員の活動内容や報酬制度等について、出来るだけ詳細に記載ください。

1. 行政委員会の概要について

所掌事項	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条に掲げるものの管理及び執行
委員定数	5名
委員の資格	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条による
選任方法	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条による
任 期	4年
報 酬	奈良市報酬及び費用弁償に関する条例により「月額報酬」 委員長:247,000円 委員:150,000円

2. 委員の活動状況(平成23年度実績)について

		活動日数	出席委員数(延べ)	報酬総額(決算額)	一人1日当り報酬額
委員会の会議	委員長(1名)	15	15		
	委員(3名)	15	45		
	計	—	60		
委員会の会議以外	委員長	95	95		
	委員	26	78		
	計	—	173		
合 計	委員長	110	110	2,964,000	26,945
	委員	41	123	5,400,000	43,902
	計	—	233	8,364,000	35,897

※「委員会の会議以外」：委員会以外の会議・研修会・行事等への出席、視察、現地確認、相談業務など

※「一人1日当り報酬額」：「報酬総額(決算額)」／「出席委員数(延べ)」

3. 委員会の会議以外の活動状況について

※上記1の「委員会の会議以外」の活動状況について、その内容・頻度・業務量など分かり得る範囲で具体的に記載してください。

委員長・・・委員会会議開催に伴う決裁・打ち合わせ・・・15回(2～3h/回)/年
 ...奈良県市町村教育委員会連合会・近畿市町村教育委員会連絡協議会・全国市町村教育委員会連合会等の役員会・総会等への出席(全国1泊2日3回・近畿日帰り2回・県3回/年)
 ...定例市議会(6月・9月・12月・3月開催日は8h/回)、産業文教委員会(4回(4h/回)/年)
 ...各種会合の役員会(美化運動、暴力をなくす運動、学校施設期成会、発明くふう展、学書展等(各1～2回(2h/回)/年))
 各委員共通・・・学校訪問(各委員3～4回(4h/回)/年)、小中一貫教育研修発表会・30人学級視察・市長との意見交換会(1回(2h)/年)、PTAとの交流会(1回(2h)/年)等
 ...主催事業への出席(子ども安全の日・なら教育の日・成人式等(各1回(4h/回)/年))
 ...各種行事への参加(市民体育大会・市スポーツのつどい、園児のつどい、バレー大会、各学校運動会、幼小中高卒業式等(各1回(4h/回)/年))
 ...各研修会への参加(全国市町村教育委員研修会、近畿市町村教育委員研修大会、奈良県市町村教育委員会研修会、奈良県人権教育シンポジウム研修会、世界遺産学習全国サミット、へき地教育研修大会、全国英語教育研修大会(各1回(4h/回)/年))
 ...自主学習(教科書採択学習会(4回(6h/回)、その他自主研修等)

4. 月額報酬制を採用していることについての評価とその理由

教育委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条にあるように、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し、識見を有する者であり、日進月歩情勢が変化をする教育行政において、絶えずこの動きをとらえ、市の教育方針を定める必要がある。したがって、教育委員会会議以外の活動において情報を収集するとともに、日々努力をし知識や情報を取得・収集し、それぞれの教育委員が切磋琢磨しているのが現状である。

各教育委員の委員会等の出席は把握をしているものの、これら出席日数では把握ができない日々の活動部分をどう評価するのかが従来からの課題である。これら日額制では評価できない部分を含んだ評価として月額報酬制を採用していると理解をしている。

5. 日額報酬制を採用するとした場合の課題や問題点

教育委員が、努力をし知識や情報を取得・収集し切磋琢磨している日々の活動は、出席日数では把握ができない。これら把握できない部分をどう評価するのかが課題である。

6. 日額報酬制を採用するとした場合に金額設定等において考慮すべき点

- ①日額報酬制に上記課題をどう反映させるのか。
- ②それぞれの教育委員の動きは一定にはそろわないので、不公平がでないような日額制での設定基準を設けなければならない。(たとえば、ある日、A教育委員は3時間の出勤で、B教育委員は6時間の出勤の場合、一定の日額の基準を設けていないと不公平が生じる。このように、教育委員会会議以外の活動においては、各委員が不規則な動きとなる場合が多い。)